

このたび、広島大学は免疫学分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

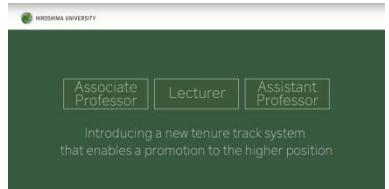
広島大学は、採用されたテニュアトラック教員に対して、スタートアップ支援経費の措置、メンター教員の配置等により当該教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備する予定です。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）に賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2019年12月13日

関係各位

広島大学大学院医系科学研究科長
大段秀樹（公印省略）

免疫学研究室教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

広島大学は、知を創造する世界トップ100の総合研究大学となることを目標に、卓越した研究拠点の形成・展開に力を入れて取り組んでおり、2013年度には「研究大学強化促進事業」、2014年度には文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」（トップ型）に採択されております。

このたび本研究科では、免疫学研究室の准教授又は助教を公募することとなりました。当該研究室では造血幹細胞や血球系細胞の体外培養増幅技術、分子生物学技術（ゲノム編集、ウイルスベクターによる遺伝子導入）、単細胞解析技術などを用いて、免疫系の発生あるいは免疫不全に伴う感染症、炎症、癌、アレルギー、自己免疫といった疾患の制御や治療に向けた研究を行なっています。このような研究をさらに強化発展させることを目的として、免疫細胞の造血や再生医療研究に精通し主体的に研究を遂行できる方を求めます。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院（大学院医系科学研究科）

2. 職名・人員 准教授又は助教 1名
(採用時の業績審査により、テニュア教員（准教授）、
テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定)

3. 採用予定年月日 2020年6月1日

4. 任期又は有期
雇用契約期間 【テニュアトラック制適用の場合】
(テニュアトラック期間) 7年（准教授の場合）
5年（助教の場合）

広島大学のテニュアトラック制に関する規則に基づき、テニュアトラック期間が満了する6月前までに准教授でのテニュア付与についての審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。

テニュア審査は、中間審査及び最終審査により行います。なお、最終審査の結果、テニュアを付与しなかったときは、テニュアトラック期間の満了をもって退職となります。

また、テニュアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニュアトラック期間を一定期間延長することができます。

※テニュア審査基準の詳細については、お問い合わせください。

5. 専門分野 再生医療、造血、免疫

6. 担当科目 学部（教養教育科目及び専門教育科目）：教養ゼミ、初修生物学、医学研究序論、

医療行動学、生体反応学（免疫学）、生体反応学（寄生虫学）、医学研究実習、微生物学・免疫学（保健学科・看護）、先端基盤医学方法論 等
大学院（博士課程前期）：研究方法特論、生体防御学、医歯科学演習（免疫学）、
医歯科学特別研究（免疫学） 等
大学院（博士課程後期）：免疫学特別演習、免疫学特別実験、バイオメディカル
サイエンスの創生展開 等

この他、MD-PhD コース、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することができます。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 大学院における研究指導・論文指導ができること。
- (3) 英語による授業・研究指導ができること。

8. 応募書類

- (1) 推薦書 様式任意
- (2) 履歴書 Form 1
- (3) 業績目録 Form 2
- (4) 主要業績要旨 様式任意
(主要業績 5 編の要旨について、それぞれ 200~400 字で記入)
- (5) 研究の実績と今後の抱負及び 10 年程度の中長期計画 … 様式任意
(これまでの研究の概要を約 1,200 字、今後の抱負及び中長期計画を約 800 字で記入)
- (6) 教育の実績と今後の抱負 様式任意
(これまでの教育の概要を約 1,200 字、今後の抱負を約 800 字で記入)
- (7) 論文別刷（主要業績 5 編の別刷） 各 2 部（コピー可）

※応募書類の様式は、以下の URL からダウンロードし、日本語又は英語で作成してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bhs>

9. 応募期限

2020 年 1 月 14 日（火）17:00 必着【日本標準時】

10. 応募書類送付先

〒734-8553 広島市南区霞一丁目 2 番 3 号

広島大学霞地区運営支援部総務グループ（人事担当）

E-mail: kasumi-jinji[at]office.hiroshima-u.ac.jp

※[at]は@に置き換えてください。

※応募書類は、書留又は簡易書留で郵送し、封筒の表に「免疫学教員応募書類在中」と朱書きしてください。

※応募書類のうち、履歴書（Form1）、業績目録（Form 2）は、Excel 形式で電子媒体（CD-R、USB メモリ等）に保存のうえ、併せて提出してください。

※応募書類及び電子媒体は返却いたしませんので、ご了承ください。

11. 選考方法

(1) 書類審査

- (2) 書類審査通過者に対して、必要に応じて面接を行うため、来学を願うことがあります。面接を行う場合は、原則として英語による模擬授業を行っていただきます。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
- (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会

「基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態
- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45
専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、
1週間38時間45分働いたものとみなされます。
 - (2) 勤務日 原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）
 - (3) 休日 原則として土曜、日曜、祝日

13. 給与等
- (1) 採用になった方には、月給制又は年俸制が適用されます。
※現在、新たな年俸制を検討しており、採用時点で新年俸制が導入されている場合は、新年俸制が適用されます。
 - (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

【月給制適用の場合】

国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

14. 評価
- 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

詳細については、下記担当までお問い合わせください。

15. 募集者名 国立大学法人広島大学

16. その他
- (1) 試用期間：あり（6ヶ月）
 - (2) 応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
 - (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究所などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
 - (4) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下のURLに掲載しています。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bhs>
 - (5) 広島大学では本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。

求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

17. 問い合わせ先 広島大学 医系科学研究科 免疫学 保田朋波流
E-mail: [yasudat\[at\]hiroshima-u.ac.jp](mailto:yasudat[at]hiroshima-u.ac.jp)
※[at]は@に置き換えてください。